



高野校だより

校訓

至誠

進取

自治

協同

舞鶴市立高野小学校
令和6年度学校だより
第2号
令和6年5月1日発行

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel0773-75-0768 Fax78-3050
HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>



若葉まぶしく 躍動する5月

木の枝いっぱい花を咲かせ、春の訪れを告げた校庭の桜も青々とした若葉へと姿を変え、山々が萌黄色に染まるエネルギーに満ちた季節となりました。

朝、学校下の横断歩道に立ち、登校する子どもたちを迎えていますと、明るく、さわやかな「おはようございます！」のあいさつがたくさん飛び交います。1年生も少しずつ、登校に慣れてきました。長い道のり、やっと学校に着いたという表情の子もいます。先頭の登校班長は、後ろを振り返り、振り返りして、1年生のペースや疲れ具合を確かめながら、集団を率いて登校してきます。列の後ろの副班長や上級生は、1年生や下級生が遅れないようにと気を遣って声をかけたり、優しく手を添えて歩くのをサポートしたりしています。温かさや頼もしさを感じる上級生の姿に感心することが多く、優しい気持ちいっぱいの朝の登校風景です。見守り隊の皆様にもいつもお世話になり、交差点や横断歩道に立っていただいたり、登校する子どもたちに寄り添い歩いていただいたりしています。長い道のりを多くの時間を費やし歩いてくださっている方もおられます。高野小学校の子どもたちは、多くの方々に温かく見守られて、安全に過ごすことができていることを改めて感じているところです。

新学期がスタートして1か月近くが過ぎ、1年生も少しずつ緊張がほぐれてきて、明るい表情で学校生活を楽しんでいます。休み時間になると学級の友達と誘い合って、運動場や中庭で元気いっぱい遊んでいる姿を見かけます。1年生の子どもたちが、これからどのように成長していくのか、とても楽しみです。2年生から6年生も、上級生としての気持ちが育ってきているようで、1年生や下の学年の子どもたちに優しく声をかけたり、一緒に活動をしたりしている姿をとっても頼もしく感じます。どの学年の児童もよい表情で、いきいきと学習や様々な活動に取り組んでいます。委員会の活動も始まり、学校全体が活気に溢れています。

ひょんなことから縁があり、旅の途中だった工作博士にご来校いただき、1、2年生にハサミの上手な使い方やちょっとした工夫でつくりことができる工作を教えていただく機会を持ちました。ものづくりの楽しさや作ったもので遊ぶことの喜びを伝えていただきました。短時間ではありましたが、子どもたちに大切なことを教えていただいたこと、一期一会に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

4月27日(土)には授業参観・PTA総会・修学旅行説明会と、多数のご参加をいただきありがとうございました。入学、進級をし、それぞれの学年で学習に取り組む子どもたちの姿を見ていただくことができ、とても嬉しく思います。

PTA総会においても熱心なご審議ありがとうございました。保護者の皆様が、それぞれのお立場で、子どもたちの安心・安全な生活、つながりづくり、行事の支援など、できる時に、できる形で活動していただくことで、学校は様々な力をいただけると感じております。

令和5年度の役員の皆様、昨年度は本当にお世話になり、ありがとうございました。高野小学校で引き継がれている行事を大切にしながら、今の社会や情勢に合ったPTA活動を丁寧に審議し、活動を進めていただきました。また、令和6年度の新役員の皆様には、1年間、何かとお世話になりますが、どうぞよろしく願いいたします。

家庭訪問も多用の中、お時間を作っていただき、ありがとうございます。短時間ではありますが、担任が保護者の皆様と直接お話をさせていただき、児童への理解を深めることができる貴重な機会としてお世話になっております。それぞれの立場で役割を見つめながらも、連携した取組を推進していきたいと思っております。今後ともご協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

5月は、学習や様々な活動が充実する時期です。また修学旅行、遠足など子どもたちが楽しみにしている行事も控えております。子どもたちが友達とのつながりを大切にしながら、新緑の若葉のようにエネルギーに自分の力が発揮できることを心より願っております。

保護者・地域の皆様におかれましては、新年度のスタートに際しまして、多くのご支援やご協力をいただき、ありがとうございます。引き続き、学校教育推進へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



工作博士来校の様子

校長 材木 敏志 教職員一同